

「日本の青空」シリーズ第4作

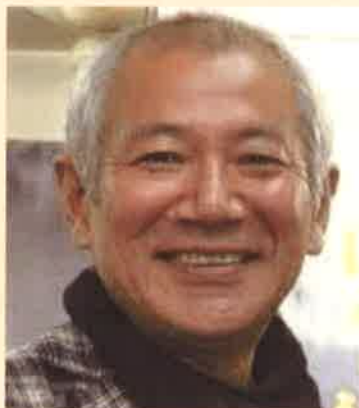
劇映画 **明日へ** —戦争は罪悪である—

監督：藤 嘉行

脚本：土屋 保文

待望の映画 出演者決定！！ 4月撮影開始 5月末完成予定！！

■ **中原丈雄** (杉原良善 役)



■ **上條恒彦** (植木徹誠 役)



【製作趣旨】

20世紀初頭からの戦時体制が進む時代、国民の多くが呑み込まれ、追従してゆく中で、宗教団体や宗派もまた例外ではありませんでした。しかし、中には弾圧にもめげず非戦を貫いた宗教者も少なくありませんでした。

劇映画「戦争は罪悪である」は、そうした勇気ある宗教者で、「戦争は罪悪である」と唱え続けた竹中彰元師や植木徹誠師（植木等氏の父上）等をモデルに制作したドラマで、反戦落語を演じ続ける老落語家や若い介護士を通してその勇気や思いを現代に引継いでゆこうとするものです。

再び戦争の足音が近づいている今、「戦争法は直ちに廃止」「憲法を守り生かす」「立憲主義を国民の手に取り戻す」という、国民の願いを実現し、未来につながる役割を果たすことができると確信しています。この映画の制作資金は制作協力券の普及によってまかないます。「みんなで作って、みんなで観よう」というこの映画制作の思いをご理解いただき、皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

【メッセージ】

劇映画「戦争は罪悪である」の台本を読んで泣いてしまった。あの時代に、このような良心の人、慈悲の人、まことの仏教者の居たことに。戦前・戦中を軍国少年で過ごした私は、救われる思いをするのである。

今、「安全保障関連法」と名付ける戦争可能法を、憲法九条を蹂躪して成立させ、更に経済的利潤を追って、武器・原発の輸出までしようとしている。

今、かの戦争にころがっていた日本の社会状況と同じだという危機感を持たざるを得ない。是非、この「戦争は罪悪である」をご覧いただいて、悲惨な過ちをくりかえすことになる悪縁を潰しましょう。

花園大学総長 河野太通

※河野太通(こうの たいつう)：1930年大分県生まれ。龍門寺(兵庫県姫路市)住職
臨済宗妙心寺派前管長。全日本仏教会元会長

製作 日本の青空シリーズ『明日へ』製作委員会

中国共同映画 (岡山市北区南中央町1-8/TEL:086-223-0904 FAX:086-223-9844)

関西共同映画 (富田林市梅の里3-22-43/TEL:090-3486-7719 FAX:0721-23-7947)

映画センターちゅうぶ (岐阜市琴塚1-4-10/TEL:058-215-9671 FAX:058-215-9672)

インディーズ (東京都中央区入船3-1-10-204/TEL:03-6280-5556 FAX:03-6280-5557)